

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況 (単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL	
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支等	R05収支等				R06収支等
1	政策局	相模湖交流センター	相模原市	水源地域の自然の保全及び活性化を図り、併せて県民に水源地域の自然とのふれあい及び多様な交流活動の場を提供するため	■敷地面積 9,437.85㎡ (うち県有地 3,554.51㎡) ■延床面積 3,489.51㎡ (うち県所有 3,200.30㎡) ■建築年 平成12年	土地 129,348千円 建物 747,098千円 ※県所有のみ	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	36,657人 6,931 93,048 △ 86,117 2.54 2.35	42,802人 6,144 92,852 △ 86,708 2.17 2.03	44,155人 4,633 92,008 △ 87,375 2.08 1.98	施設及び設備の貸出にあたっては、利用者との事前打合せを十分に行い、利用者のニーズに適切に対応しています。 相模湖駅前の情報掲示板、ホームページ、折込チラシ、県マツカレンジャー等を活用し情報提供を行うことで、利用者の誘致を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/01_r6_moni_sagami_kocenter.pdf
2	文化スポーツ観光局	かながわアートホール	横浜市	県民の文化芸術に関する活動の振興及び福祉の増進を図るため	■敷地面積 保土ヶ谷公園敷地内 ■延床面積 2,639.47㎡ ■建築年 平成3年	土地 (保土ヶ谷公園敷地内) 建物 266,730千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	55,719人 23,097 133,066 △ 109,969 2.39 1.97	45,395人 21,005 122,606 △ 101,601 2.70 2.24	62,113人 24,723 128,835 △ 104,112 2.07 1.68	日頃から施設を練習拠点としている方に主催事業へ出演いただく等、施設との継続的な関わりを保持していただくことでリピーターの増加及び利用率、利用者収入の向上を図りました。 また、買い取り公演を行わず、施設職員による企画制作により事業を展開し、いっそうの経費削減を図りました。	野外でのコンサートを実施して保土ヶ谷公園利用者を呼び込む等、新たな客層へのアプローチにも取り組んだ結果、利用者数が前年度に比べて伸びています。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/04_r6_moni_arthall.pdf
3	文化スポーツ観光局	県民ホール(本館)	横浜市	県民の文化芸術の振興及び福祉の増進を図るため	■敷地面積 10,946.33㎡ ■延床面積 28,476.59㎡ ■建築年 昭和49年	土地 10,301,493千円 建物 857,855千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	757,906人 1,136,388 2,711,315 △ 1,574,927 3.58 2.08	827,381人 1,063,734 2,584,774 △ 1,521,040 3.12 1.84	886,527人 1,073,970 2,539,930 △ 1,465,960 2.87 1.65	指定管理者である(公財)神奈川県芸術文化財団の本部に設置されている社会連携ホール部門において、3館の専門人材育成、学校教育へのアプローチ、人々が芸術文化に親しめるインクルーシブアプローチ、地域連携強化機能等を集約して、効率的、効果的に取組を進めました。具体的には、主催事業における点字・白黒反転版プログラムの配布、ヒアリンググループの設置、多言語によるチラシの作成、鑑賞機会が少ない子どもたちの公演への招待、インターン・研修生の受入などを行いました。また、各館の事業については、文化庁等からの補助金・助成金や協賛金の確保による収入増を図りました。	県民ホール(本館)は令和7年4月1日から休館しています。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/03_r6_moni_kennmin_hall_ongakudou.pdf
4	文化スポーツ観光局	県民ホール(芸術劇場)	横浜市	県民の文化芸術の振興及び福祉の増進を図るため	■敷地面積 6,436.61㎡ (うち県持分4,647.23㎡) ■延床面積 18,586.45㎡ ■建築年 平成22年	土地 3,244,044千円 建物 7,181,218千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	757,906人 1,136,388 2,711,315 △ 1,574,927 3.58 2.08	827,381人 1,063,734 2,584,774 △ 1,521,040 3.12 1.84	886,527人 1,073,970 2,539,930 △ 1,465,960 2.87 1.65	指定管理者である(公財)神奈川県芸術文化財団の本部に設置されている社会連携ホール部門において、3館の専門人材育成、学校教育へのアプローチ、人々が芸術文化に親しめるインクルーシブアプローチ、地域連携強化機能等を集約して、効率的、効果的に取組を進めました。具体的には、主催事業における点字・白黒反転版プログラムの配布、ヒアリンググループの設置、多言語によるチラシの作成、鑑賞機会が少ない子どもたちの公演への招待、インターン・研修生の受入などを行いました。また、各館の事業については、文化庁等からの補助金・助成金や協賛金の確保による収入増を図りました。	県民ホール(本館)は令和7年4月1日から休館しています。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/05_r6_moni_kindai_bunakukan.pdf
5	文化スポーツ観光局	音楽堂	横浜市	県民の音楽芸術の振興及び福祉の増進を図るため	■敷地面積 2,391.88㎡ ■延床面積 3,700.53㎡ ■建築年 昭和29年	土地 519,842千円 建物 524,881千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	57,983人 54,568 464,610 △ 410,042 8.01 7.07	62,557人 42,478 456,362 △ 413,884 7.30 6.62	53,824人 29,944 439,984 △ 410,040 8.17 7.62	施設の修繕費増加や、諸経費・物価の上昇が続き、引き続き節電等の取組を進め、経費削減を図りました。 開館40周年を記念した「かながわ音楽祭」の開催、ミュージアム客席落語会、の開催、ミュージアムグッズの新たな試みとして常設展開催時の「文豪の言葉パズル」の作成・販売等、集客につながる取組を進め、収入の増加を図りました。	オンラインゲームやコミックスとのコラボにより若年層の来館者が増加し、客層を広げることができました。 また、学会の共催や学校連携事業を積極的に行うことで、研究者や学生の来館者が増えるとともに、会場の利用率アップにもつながることができました。	
6	文化スポーツ観光局	神奈川近代文学館	横浜市	近代文学に係る図書及びその著者の遺品等を集積し、整理保存し、及び展示し、並びに近代文学に係る図書を閲覧に供するとともに、併せて県民に文化活動の場を提供するため	■敷地面積 7,788.74㎡ (市有地) ■延床面積 7,285.30㎡ ■建築年 昭和59年	土地 (市有地) 建物 466,210千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	57,983人 54,568 464,610 △ 410,042 8.01 7.07	62,557人 42,478 456,362 △ 413,884 7.30 6.62	53,824人 29,944 439,984 △ 410,040 8.17 7.62	施設の修繕費増加や、諸経費・物価の上昇が続き、引き続き節電等の取組を進め、経費削減を図りました。 開館40周年を記念した「かながわ音楽祭」の開催、ミュージアム客席落語会、の開催、ミュージアムグッズの新たな試みとして常設展開催時の「文豪の言葉パズル」の作成・販売等、集客につながる取組を進め、収入の増加を図りました。	オンラインゲームやコミックスとのコラボにより若年層の来館者が増加し、客層を広げることができました。 また、学会の共催や学校連携事業を積極的に行うことで、研究者や学生の来館者が増えるとともに、会場の利用率アップにもつながることができました。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/02_r6_moni_chikyu_usiminkanawaplaza.pdf
7	文化スポーツ観光局	地球市民かながわプラザ	横浜市	子供の豊かな感性をなくすとともに、県民の国際的視野及び国際平和及び地球規模の課題への認識を深めることにより地域から行動する意識を高め、併せて国際交流活動及び国際協力活動を支援するため	■敷地面積 24,784.15㎡ (うち県有地21,811.20㎡) ■延床面積 12,576.00㎡ (県専有部分) ■建築年 平成9年	土地 2,948,133千円 建物 4,498,482千円 (注:人事課等を含む)	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	348,107人 34,022 304,408 △ 270,386 0.87 0.78	395,511人 40,538 294,569 △ 254,031 0.74 0.64	428,394人 38,813 316,392 △ 277,579 0.74 0.65	コロナ禍以前の水準には達していないものの、基本的な感染症対策を実施しながら、子どもから大人までを対象にした事業の企画や関連企画の実施などに取り組んだ結果、年間利用者数が増加しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/02_r6_moni_chikyu_usiminkanawaplaza.pdf
8	文化スポーツ観光局	スポーツ会館	横浜市	スポーツの振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与するため	■敷地面積 1,603.19㎡ (市有地) ■延床面積 2,320.77㎡ ■建築年 平成10年	土地 (市有地) 建物 357,370千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	27,260人 3,115 24,752 △ 21,637 0.91 0.79	31,958人 3,141 24,054 △ 20,913 0.75 0.65	33,465人 2,996 24,662 △ 21,666 0.74 0.65	開館日の拡大や自主事業の実施に加え、ウェブサイトやSNSを活用した広報に取り組み、前年度比104.7%の利用者数となりました。自主事業については、子どもや高齢者、障がい者等の幅広い層を対象とした「スポーツ教室&カルチャー教室」やセミナーを実施し、施設の利用促進に努めています。また昨年度に引き続き、館内のLED照明化を進め、経費削減を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/06_r6_moni_sports_kaikan.pdf
9	文化スポーツ観光局	武道館	横浜市	武道の振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与するため	■敷地面積 8,010.31㎡ (市有地) ■延床面積 6,028.00㎡ ■建築年 昭和57年	土地 (市有地) 建物 234,150千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	72,581人 8,513 37,805 △ 29,292 0.52 0.40	0人 4,620 23,463 △ 18,843 - -	183,718人 15,493 54,759 △ 39,266 0.39 0.21	武道教室の開催や効果的な自主事業を継続的に実施し、武道館の利用促進に努めました。また、施設利用者の要望等に迅速に対応しました。 大規模改修工事により空調設備を導入したことで、光熱費が増加したものの、節電等に取り組み、経費削減を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/07_r6_moni_budoukan.pdf
10	文化スポーツ観光局	西湘スポーツセンター	小田原市	スポーツを推進し、県民の誰もが生活にわたりスポーツを楽しみ、もって県民の心身の健全な発達、健康で明るく豊かな生活及び活力ある地域社会の実現に寄与するため	■敷地面積 30,430.31㎡ (うち、県有地24,537.24㎡ ※河川占用許可、流下水道使用承認面積を含む) ■延床面積 8,070.40㎡ ■建築年 昭和57年	土地 571,554千円 (河川及び流下下水道面積を除く7,858.68㎡) 建物 219,561千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	217,750人 8,424 26,385 △ 17,961 0.12 0.08	236,885人 8,238 26,148 △ 17,910 0.11 0.08	244,577人 8,748 26,348 △ 17,600 0.11 0.07	県民や地域住民への定期的な施設情報の広報活動に努めました。 開館日や開館時間の拡大を図り利便性を高めました。 様々な年代の利用者に満足頂ける自主事業の実施に努めることにより、利用促進を図り参加者数を伸ばすなどの成果を上げることができました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/08_r6_moni_seisvo_u.pdf
11	文化スポーツ観光局	伊勢原射撃場	伊勢原市	県民に射撃に関する知識の習得及び技能の向上の場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するため	■敷地面積 128,200.18㎡ (うち県有地105,485.81㎡) ■延床面積 8,210.57㎡ ■建築年 平成9年	土地 2,848,117千円 (一部借地) 建物 765,694千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	23,307人 112,472 130,397 △ 17,925 5.59 0.77	22,947人 116,328 123,336 △ 7,008 5.37 0.31	21,973人 111,592 121,658 △ 10,066 5.54 0.46	利用者に対する適切な指導やサポートを徹底しており、安全・安心・快適に利用できる施設です。射撃場利用者のスキルアップや競技者としての育成を進めています。 また、施設のサービス向上や体験会の開催等を通じ、ライフ射撃場の利用者数を増加させることができました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/09_r6_moni_isehar_asyakekiyou.pdf

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況 (単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL	
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支等	R05収支等				R06収支等
12	文化スポーツ観光局	宮ヶ瀬湖カヌー場	清川村	県民にカヌー等に関する知識の習得及び技能の向上の場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するため	■敷地面積 145,150.9㎡(国有地) ■延床面積 1,520.07㎡ ■建築年 平成9年	土地 (国有地) 建物 67,514千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	5,337人 1,009 21,269	5,195人 1,024 18,959	5,093人 963 19,436	宮ヶ瀬湖の水位変動に対応した浮桟橋の調整や清掃を実施したほか、小型船舶免許を保有する職員を常時配置し、緊急時に対応できる体制を確保するなど、利用者のサービス向上に努めました。また、水位の増減により、流木の浮遊やコースの制限などがあることから利用者の安全確保に努めました。最低賃金の向上に伴う人件費及び一般管理費の増があったものの、節電等に取り組み、経費削減を図りました。		
13	政策局	宮ヶ瀬やまなみセンター(本館・別館)	清川村	水源地域の自然の保全及び活性化を図り、併せて県民に水源地域の自然とのふれあい及び多様な交流活動の場を提供するため	【本館】 ■敷地面積 4,000.00㎡(国有地) ■延床面積 1,311.48㎡ ■建築年 平成10年 【別館】 ■敷地面積 1,195.71㎡(県有地) ■延床面積 875.93㎡ ■建築年 昭和51年	【本館】 土地 国有地 建物 251,674千円 【別館】 土地 23,771千円 建物 82,526千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	207,570人 7 96,178	249,458人 3 94,225	199,629人 15 92,587	施設の維持管理では、設備点検や定期清掃等の合併発注、同日実施などを行い、経費の削減を図りました。また、別館で総合案内をワンストップで実施し利便性を向上させました。更に、救急救命及び手話講習会、心のバリアフリー推進員養成研修に参加するなど、職員の高質向上や窓口対応の充実を図りました。なお、昨年引き続きイベント情報や施設の利用状況などを3施設で情報共有し、利用者への情報提供に努めました。	やまなみセンター別館は外壁塗装工事に伴い、令和6年7月～令和7年3月にかけて8.5ヶ月間閉館しました。閉館期間中は別館機能を本館2階に移転し、対応しました。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/62_r6_moni_miyaga_seko.pdf
14	環境農政局	宮ヶ瀬湖集団施設地区	清川村	県民に自然とのふれあいの機会を提供し、もって県民の健康、休養及び自然環境への理解並びに宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化に資するため	■敷地面積 298,000.00㎡(国有地) ■延床面積 779.62㎡ ■建築年 平成4～11年	土地 (国有地) 建物 79,370千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	358,187人 25,257 71,004	373,330人 23,073 69,519	412,148人 23,482 71,442	園地では鹿の侵入対策として、進入防止ネットの交換やガス(低木樹木)の植栽を行いました。ガスが成長すると、樹木による侵入防止効果も期待できます。また、園路の舗装補修や老朽化した木製ベンチを掘削ベンチへ更新し、野外音楽堂照明のLED化なども実施しました。これにより、安全面の向上と利用者満足度の向上に努めました。昨年に引き続き、鳥居原園地駐車場の渋滞については3施設で情報共有を行い、観光シーズンには警備員を配置して安全な管理運営を心掛けました。		
15	環境農政局	鳥居原園地	相模原市	県民に自然とのふれあいの機会を提供し、もって県民の健康、休養及び自然環境への理解並びに宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化に資するため	■敷地面積 54,000.00㎡(国有地) ■延床面積 33.0㎡ ■建築年 平成12年	土地 (国有地) 建物 6,936千円	収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	△ 45,747 0.20 0.13	△ 46,446 0.19 0.12	△ 47,960 0.17 0.12			
16	環境農政局	秦野ビジターセンター	秦野市	県民に丹沢大山国定公園及び神奈川県立丹沢大山自然公園の地形、動物、植物、歴史等の学習の場並びに適正で安全な自然とのふれあい等に係る情報を提供し、もって県民の自然環境への理解に資するため	■敷地面積 635.1㎡ ■延床面積 265.3㎡ ■建築年 平成9年	土地 秦野戸川公園敷地内 建物 秦野戸川公園パークセンター一内	【利用状況】 【収入】 【支出】	227,270人 0 45,469	225,067人 0 45,120	232,765人 0 45,856	都市公園(秦野戸川公園)利用者に向けて、自然への興味関心のきっかけとなるよう、長年収集してきた情報をもとに周辺散策用の地図やコースガイドを作成・配布、V.C周辺の花野や野鳥についてのセルフガイドシートを作成し二次元コードを利用した配布を継続して実施しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/10_r6_moni_visitorcenter.pdf
17	環境農政局	西丹沢ビジターセンター	山北町	県民に丹沢大山国定公園及び神奈川県立丹沢大山自然公園の地形、動物、植物、歴史等の学習の場並びに適正で安全な自然とのふれあい等に係る情報を提供し、もって県民の自然環境への理解に資するため	■敷地面積 635.1㎡ ■延床面積 162.0㎡ ■建築年 昭和48年	土地 建物 16,817千円	収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	△ 45,469 0.20 0.20	△ 45,120 0.20 0.20	△ 45,856 0.20 0.20	令和6年度に自然観察指導員資格を専門職員が取得し、団体利用など当センターを利用する際の団体提供等が充実したことにより県民の方々の利便性が向上しました。令和5年度に引き続き、ボランティアと連携し木橋修復事業を実施し登山者等への安全対策の充実を図りました。令和5年度に引き続き、登山ガイドやNPOと連携し、効率的にイベント等を開催することで経費の削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/11_r6_moni_21seik_inomori.pdf
18	環境農政局	21世紀の森	南足柄市	森林及び林業に関する資料の展示、森林及び自然の観察並びに林業における生産活動の学習の場を提供するとともに、林業関係者の研修及び指導を行うことにより、森林及び林業に関する知識の普及及び向上並びに林業の振興を図り、併せて県民の健康及び休養に資するため	■敷地面積 1,073,008.24㎡(21世紀の森全体面積) ■延床面積 1,377.99㎡ ■建築年 昭和57年	土地 建物 36,962千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	34,389人 47 32,564	43,573人 60 33,511	40,863人 61 32,870	台風等の被害発生時に早期に対応することで利用者の安全確保に努めたほか、「木製の手作り乗車展示」や「おもちゃで学ぶ森のお仕事」など森林・林業に関する企画展示を行い、利用者の満足度向上に努めました。また、節電等により経費削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/14_r6_moni_honkou.pdf
19	環境農政局	(三崎漁港) 本港特別泊地及び本港環境整備施設	三浦市	三崎漁港を訪れるレジャーボート等の停泊泊区域を限定設置して漁船の停泊泊区域と峻別し漁港の秩序維持を図るため	■水域面積 3,100㎡ ■岸壁 155m	土地 建物 水域と工作物が一体となった漁港施設であるため、土地及び建物の財産価格は無い	【利用状況】 【収入】 【支出】	30,345人 14,617 16,082	30,178人 14,147 15,746	25,210人 12,954 16,312	利用者増を図るため、大型艇等、船の多様化が進む中、限られたスペースを有効に利用できるよう、工夫して係留サポートを行いました。また、駐車場自動精算機の故障により、復旧までの間、限られた時間帯のみの運営となり収入が減少しましたが、照明や空調の調整等、いっそうの経費削減を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/15_r6_moni_miyakawa.pdf
20	環境農政局	(三崎漁港) 宮川特別泊地、宮川一時停泊特別泊地及び宮川環境整備施設	三浦市	三崎漁港内に無秩序に停泊泊されていたレジャーボート等の停泊泊区域を設置して漁船の停泊泊区域と峻別し漁港の秩序維持を図るため	■水域面積 11,499.00㎡ ■延床面積(管理棟) 69.32㎡	土地 建物 11,068千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	10,480人 8,162 13,817	9,199人 7,223 13,823	9,179人 7,243 15,272	施設利用に関する規定をはじめ、気象・海洋情報を見やすい場所に掲示し、悪天候の場合は利用者への周知を行いました。加えて漁港内は漁船が優先であることを利用者へ指導し、トラブル防止を図りました。また、施設利用に支障のない範囲で、照明等一部消灯するなどし、経費削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/12_r6_moni_kanagawarden.pdf
21	環境農政局	花と緑のふれあいセンター	平塚市	観賞植物等の収集及び展示並びに野菜、果樹等の栽培状況等の展示、さらに体験を通して、県民が花や野菜、果樹に関心を持ち、農業の大切さを理解し、くらしに花と緑を取り入れる情報の場を提供するため	■敷地面積 91,980.01㎡ ■延床面積 4,429.71㎡ ■建築年 平成22年	土地 建物 223,820千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	226,338人 104,999 185,966	212,673人 100,298 186,957	212,609人 100,298 187,108	引き続きバラをはじめとする花きの展示事業や農作物の収穫体験事業が実施されました。併せて、恒例の季節イベントのブラッシュアップによる新規感の創出や夏の水遊び企画、「昭和レトロなモノ展」の開催等、事業者の工夫による新しいイベントが多数実施され、県民サービスの向上に努めました。また、更新業務において各所建物の照明のLED化工事を実施し経費の削減を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/13_r6_moni_cohumaflowercenter.pdf
22	環境農政局	大船フラワーセンター	鎌倉市	観賞植物等の収集、展示等を行うことにより花き園芸の振興及び植物に関する知識の普及を図るとともに併せて、県民に植物に親しむ場を提供するため	■敷地面積 57,818.01㎡ ■延床面積 4,429.71㎡ ■建築年 昭和57年	土地 建物 269,028千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	196,198人 44,366 163,033	210,431人 49,389 157,056	199,414人 44,653 153,315	引き続き適切な植栽管理により四季を通じて花きを鑑賞できる施設運営が行われました。新たに開花すれば大きな話題性が期待できるシヨクダイオオコンニャクの導入やシヨクダイの植栽に加え、冬季の開花植物のボリュームアップを目的にダイヤモンドリリーを導入する等、県民サービスの向上に努めました。また、経費削減の一助として施設の照明のLED化工事を実施しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/16_r6_moni_ivosaiiritsusensisetsu.pdf
23	福祉子どもみらい局	神奈川県女性自立支援施設	横浜市	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」等に基づき、様々な困難を抱える女性の支援を行うため	■敷地面積 - ㎡ ■延床面積 - ㎡ ■建築年 - 年	土地 建物 [非公開]	【利用状況】 【収入】 【支出】	7,460人 2,752 121,799	8,054人 1,952 126,654	7,949人 4,513 133,958	利用者参加により作成した個別支援計画に基づき支援を進め、本人の意向を尊重した自立支援を図りました。また、利用者の意見を様々な方法で聞き取り、生活の改善や支援の向上に努めました。さらに、施設の機能が有効に活用できるよう、地域の関係機関等に女性自立支援施設への理解を得るための広報活動などの取組みに力を入れました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/16_r6_moni_ivosaiiritsusensisetsu.pdf

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在 市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況 (単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL	
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支差	R05収支差				R06収支差
24	福祉子どもみらい局	津久井やまゆり園	相模原市	障害者支援施設として、主に知的障害者に対して、入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援等を行うため	■敷地面積 31,885.92㎡ ■延床面積 9,596.59㎡ ■建築年 平成8年、令和3年	土地 661,414千円 建物 4,836,373千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	19,160人 408,461 673,666 △ 265,205 35.16 13.84	62人 440,638 724,437 △ 283,799 11,835 4577.40	63人 452,609 745,631 △ 293,022 11,835 4651.14	園内に意思決定支援推進担当職員を配置し、利用者の意思決定支援と地域生活移行の推進に努めました。入所施設機能の拡充、分散化、利用者の地域社会との関わりのため、入所利用者が外部にある生活介護事業所等を利用しました。また、グループホームでの生活や通所事業所等での作業活動を体験するチャレンジ活動に取り組み等、地域生活移行の推進に努めました。	利用状況について、県立障害者支援施設では、令和5年度から「当事者自らの障がい福祉」の実現に向けた通所型施設として、新たに入退所の取組にかかる具体的な目標値を設定するとともに、入所者の算出方法を改めたため、令和4年度とは積算が異なっています。(モニタリング結果報告書「6. 利用状況」の備考参照)	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/19_r6_moni_tsukuiyamayurien.pdf
25	福祉子どもみらい局	芹が谷やまゆり園	横浜市	障害者支援施設として、主に知的障害者に対して、入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援等を行うため	■敷地面積 22,696.64㎡ ■延床面積 6,198.50㎡ ■建築年 令和3年	土地 1,946,083千円 建物 2,464,049千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	19,350人 392,822 673,383 △ 280,561 34.80 14.50	63人 453,037 749,986 △ 296,949 11,904.54 4713.48	63人 472,885 784,865 △ 311,980 12,458 4952.06	地域に向けたイベントの開催や、周辺地域行事への参加を進め、また、自立支援協議会主催の行事を施設で開くなど、地域とのつながりを深めました。また、施設利用者の日中活動での地域清掃や、地元の理容店の活用など、利用者が地域の中で地域住民と触れ合う機会を増やしました。	利用状況について、県立障害者支援施設では、令和5年度から「当事者自らの障がい福祉」の実現に向けた通所型施設として、新たに入退所の取組にかかる具体的な目標値を設定するとともに、入所者の算出方法を改めたため、令和4年度とは積算が異なっています。(モニタリング結果報告書「6. 利用状況」の備考参照)	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/20_r6_moni_seriga-yamayurien.pdf
26	福祉子どもみらい局	神奈川県ライトセンター	横浜市	視覚障害者の社会的自立を促進するため、各種の指導、訓練及び日常生活に必要な情報の提供を行うとともに、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣等を行うため	■敷地面積 9,014.78㎡ ■延床面積 6,540.97㎡ ■建築年 平成5年	土地 796,185千円 建物 642,839千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	55,040人 4,500 328,022 △ 323,522 5.96 5.88	58,161人 0 279,683 △ 279,683 4.81 4.81	58,525人 0 301,575 △ 301,575 5.15 5.15	ボランティア入門講座のチラシを知事室のデザイン支援を活用して作成し、市町村や社協等に配架を依頼したところ、申込者が前年比2倍に増えました。前年度好評だったスポーツ施設利用者対象の個人サポート(ちょいトレ)を本年度も引き続き実施しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/17_r6_moni_lightcenter.pdf
27	福祉子どもみらい局	神奈川県聴覚障害者福祉センター	藤沢市	聴覚障害者の社会的自立を促進するため、各種の指導、訓練及び日常生活に必要な情報の提供を行うとともに、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣等を行うため	■敷地面積 1,459.21㎡ ■延床面積 1,678.78㎡ ■建築年 昭和55年	土地 227,999千円 建物 67,439千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	18,764人 0 154,431 △ 154,431 8.23 8.23	22,599人 0 154,408 △ 154,408 6.83 6.83	22,679人 0 155,240 △ 155,240 7 6.85	聴覚障がい児者への情報提供、各種相談、手話通訳者・要約筆記者の養成や派遣等を実施することにより、聴覚障がい児者の社会参加の向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/18_r6_moni_choukukusyougai.pdf
28	福祉子どもみらい局	愛名やまゆり園	厚木市	障害者支援施設として、主に知的障害者に対して、入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援等を行うため	■敷地面積 23,935.17㎡ ■延床面積 7,672.63㎡ ■建築年 昭和61年	土地 1,068,507千円 建物 447,957千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	36,319人 774,852 985,000 △ 210,148 27.12 5.79	103人 761,397 1,069,005 △ 307,608 10378.69 2986.49	95人 859,801 1,090,413 △ 230,612 11,478.03 2427.49	外部コンサルテーションや、外部講師による強度行動障害に関する研修を実施する等、重度・重複障害者等に対する専門的な支援に取り組まれました。また、県意思決定支援アドバイザー派遣事業の活用や、各プロジェクト(意思決定支援等)の推進、強度行動障害支援、日中活動・住環境についての検討)を進める等、当事者自らの支援の推進に努めました。	利用状況について、県立障害者支援施設では、令和5年度から「当事者自らの障がい福祉」の実現に向けた通所型施設として、新たに入退所の取組にかかる具体的な目標値を設定するとともに、入所者の算出方法を改めたため、令和4年度とは積算が異なっています。(モニタリング結果報告書「6. 利用状況」の備考参照)	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/21_r6_moni_ainayamayurien.pdf
29	福祉子どもみらい局	厚木精華園	厚木市	障害者支援施設として、主に知的障害者に対して、入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援等を行うため	■敷地面積 14,985.84㎡ ■延床面積 8,065.15㎡ ■建築年 平成6年	土地 265,856千円 建物 1,123,176千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	32,305人 589,710 831,506 △ 241,796 25.74 7.48	103人 594,091 798,608 △ 204,517 7753.48 1985.60	92人 600,556 806,227 △ 205,671 8,763.34 2235.55	短期入所の受入れを積極的に行い、新規利用者が増加しました。また、現入所者の地域生活移行の取組として、日中の過ごしやすさを中心とした実用を、近隣民間施設と協働したリサイクル活動の開始、生活介護事業所や就労継続支援B型への見学・体験を行い、外部への連携につなげました。	利用状況について、県立障害者支援施設では、令和5年度から「当事者自らの障がい福祉」の実現に向けた通所型施設として、新たに入退所の取組にかかる具体的な目標値を設定するとともに、入所者の算出方法を改めたため、令和4年度とは積算が異なっています。(モニタリング結果報告書「6. 利用状況」の備考参照)	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/22_r6_moni_atugis-eikaen.pdf
30	福祉子どもみらい局	三浦しらとり園	横浜賀市	障害者支援施設として、主に知的障害者及び障害児に対して、入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援等を行うため	■敷地面積 23,236.31㎡ ■延床面積 8,729.73㎡ ■建築年 昭和58年	土地 1,736,178千円 建物 379,162千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	39,398人 692,022 1,224,761 △ 532,739 31.09 13.52	113人 667,056 1,164,927 △ 497,871 10309.09 4405.94	95人 679,800 1,177,742 △ 497,942 12,397.28 5241.49	支援員、医師、理学療法士、看護師、管理栄養士が連携し、リハビリテーションマネジメントや栄養ケアマネジメントを実施し、利用者の健康管理に努めました。また、人員不足の中にあっても、勤務調整等の工夫をすることで職員の研修機会を確保し、職員の支援力や意識、モチベーションの向上にも努めました。	利用状況について、県立障害者支援施設では、令和5年度から「当事者自らの障がい福祉」の実現に向けた通所型施設として、新たに入退所の取組にかかる具体的な目標値を設定するとともに、入所者の算出方法を改めたため、令和4年度とは積算が異なっています。(モニタリング結果報告書「6. 利用状況」の備考参照)	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/23_r6_moni_miurasitarorien.pdf
31	健康医療局	神奈川県総合リハビリテーションセンター(病院) 神奈川県リハビリテーション病院(福祉施設) 七沢学園 七沢自立支援ホーム	厚木市	心身障害者等の社会復帰を効果的に推進するため、福祉と医療の連携により、総合的かつ一貫したリハビリテーションを実施するため	■敷地面積 138,975.52㎡ ■延床面積 51,880.64㎡ ■建築年 平成10年(病院東館) 平成28年(福祉棟) 平成29年(病院本館)	土地 3,036,031千円 建物 14,518,294千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	176,051人 4,545,947 7,137,066 △ 2,591,119 40.54 14.72	178,819人 4,706,976 7,360,510 △ 2,653,534 41.16 14.84	176,349人 4,815,611 7,459,201 △ 2,643,590 42.30 14.99	病院、福祉施設ともに利用率の目標の達成には至らなかったが、各施設における利用者ニーズに適切に対応することで、両施設とも利用率満足度の目標を達成することができた。また、病院においては、県健康医療局とともに活動している筋電義手への取組に加え、国土交通省が主管している独立行政法人自動車事故対策機構が行う「重度身体障害者受入車整備モデル事業」を受託した。看顧障害者のリハビリテーションに関する検証に協力し令和6年度は4人の受入れを行い、東日本のモデル病院として選定され、リハビリテーションを担う高度専門的な病院として先進的役割を果たすこととなった。福祉施設においては、「当事者自らの障がい福祉の実現」に向けた神奈川県取組のもと、強度行動障害者を対象とした意思決定支援を全県に広げる先駆的施設の一つとして、「意思決定支援実践研修事業」の取組を実施する等、積極的に県の事業への協力を行った。電気・ガス等のエネルギー価格などの物価高騰の厳しい状況が続く中、令和6年7月から新たな電力供給契約を結ぶことで、支出削減を図るなど、事業費を効率的に執行することで、収支を均衡させることができた。		https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/24_r6_moni_rehabilitation.pdf
32	産業労働局	かながわ労働プラザ	横浜市	労働者福祉の増進を図り、文化活動の場を提供するため	■敷地面積 2,581.98㎡ ■延床面積 13,866.70㎡ ■建築年 平成7年	土地 695,800千円 建物 2,784,202千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	208,284人 131,302 141,099 △ 9,797 0.68 0.05	195,905人 71,330 141,329 △ 69,999 0.72 0.36	192,785人 72,025 142,253 △ 70,228 0.74 0.36	企業・公共団体に利用案内を送付して利用率向上を図りました。また、貸会議室等の通信機器の充実にも努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cuments/66065/25_r6_moni_kanagawaroudounplaza.pdf

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況(単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL	
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支等	R05収支等				R06収支等
33	県土整備局	秦野戸川公園	秦野市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成9年 ■開設面積 36.10ha ■県有地面積 397,606.71㎡ ■延床面積 2,047.35㎡	土地 587,981千円 建物 272,251千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	565,240人 35,408 128,331 △ 92,923 0.23 0.16	604,830人 31,658 126,062 △ 94,404 0.21 0.16	610,371人 31,201 126,467 △ 95,266 0.21 0.16	地域と連携しながら「秦野戸川公園まつり」等のイベントを開催し、公園の魅力を発信するとともに、年間を通して様々な花が楽しめるよう、こまめな植生管理を行い、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/61_r6_moni_hadano_togawakouen_sangakusportscenter.pdf
34	文化スポーツ観光局	山岳スポーツセンター	秦野市	県民に登山に関する知識の習得、技能の向上及びレクリエーションの場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するため	■敷地面積 6647.44㎡(秦野戸川公園敷地内) ■延床面積 837.43㎡ ■建築年 平成9年	土地 (秦野戸川公園敷地内) 79,234千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	8,909人 3,277 19,503 △ 16,226 2.19 1.82	12,594人 4,695 26,242 △ 21,547 2.08 1.71	9,707人 4,257 25,893 △ 21,636 2.67 2.23	SNSを活用した積極的な情報発信を行い、利用促進に努めました。競技人口の拡大のため、県山岳連盟と連携したスピードクライミング大会を開催しました。燃料価格高騰に伴う施設維持管理費の上昇があったものの、節電等に取り組み、経費削減に取り組まれました。	※下記2施設合同でモニタリング報告書を作成しています。 ・秦野戸川公園 ・山岳スポーツセンター	
35	県土整備局	相模湖公園	相模原市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和33年 ■開設面積 2.52ha ■県有地面積 30,136.91㎡ ■延床面積 4,281.84㎡	土地 1,124,408千円 建物 99,564千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	91,387人 11,816 53,224 △ 41,408 0.58 0.45	152,565人 10,801 52,263 △ 41,462 0.34 0.27	155,917人 10,939 52,125 △ 41,186 0.33 0.26	実施計画書の大規模イベントを確実に実施するとともに、新規のイベントを追加し、利用者の安全性の確保、及び景観上の観点から、積極的に修繕工事を実施するなど、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/60_r6_moni_sagami_kokouen_sagami_kosouteiyou.pdf
36	文化スポーツ観光局	相模湖漕艇場	相模原市	ボートの競技等を通じて県民のスポーツ振興を図るため	■敷地面積 2,996.90㎡(相模湖及び相模湖公園敷地内) ■延床面積 3,417.76㎡ ■建築年 平成6年	土地 (相模湖及び相模湖公園敷地内) 307,675千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	12,948人 3,961 20,972 △ 17,011 1.62 1.31	14,168人 4,981 21,276 △ 16,295 1.50 1.15	14,305人 5,685 22,083 △ 16,398 1.54 1.15	各種大会に加えて、一般向けのイベント等を開催し、施設の利用促進を図りました。また、艇及びモーターボートの保守点検や修繕について、できる限り指定管理者内の経験のある職員により対応することにより、経費削減と利用環境の改善に努めています。	※下記2施設合同でモニタリング報告書を作成しています。 ・相模湖公園 ・相模湖漕艇場	
37	県土整備局	塚山公園	横須賀市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和32年 ■開設面積 4.73ha ■県有地面積 47,554.61㎡ ■延床面積 111.64㎡	土地 1,983千円 建物 10,349千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	41,059人 92 17,692 △ 17,600 0.43 0.43	41,090人 128 19,190 △ 19,062 0.47 0.46	44,765人 131 18,645 △ 18,514 0.42 0.41	園内の山野草を観察するイベントの開催や、新たに地元町内会の親子を対象とした花火イベントを企画するなど、公園の魅力向上を図りました。また、サクラの樹勢回復を目的としたテング鼠対策の実施等植物の保護に取り組まれました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/26_r6_moni_tsukayamakouen.pdf
38	県土整備局	葉山公園	葉山町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和32年 ■開設面積 1.69ha ■県有地面積 16,859.50㎡ ■延床面積 103.22㎡	土地 1,532,787千円 建物 6,897千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	199,294人 18,760 30,303 △ 11,543 0.15 0.06	201,802人 17,072 30,295 △ 13,223 0.15 0.07	204,823人 17,636 30,306 △ 12,670 0.15 0.06	クロマツの保全や芝生広場の適切な管理に加え、近隣施設と連携したスタンブラリーの実施など、利用者サービスの向上を図り、地域の活性化に貢献しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/29_r6_moni_havama_kouen_havamasannagaokarokuti.pdf
39	県土整備局	はやま三ヶ岡山緑地	葉山町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成9年 ■開設面積 29.57ha ■県有地面積 266,906.70㎡ ■延床面積 15.43㎡	土地 10,489千円 建物 377千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	0.15 0.06 ※2施設合同での数値です	0.15 0.07	0.15 0.06	丸太階段の点検補修や近隣施設と連携したスタンブラリーの実施、地元NPO法人と連携した親子向けのハイキングイベントの開催など、利用者サービスの向上や地域連携に取り組まれました。	※下記2施設合同でモニタリング報告書を作成しています。 ・葉山公園 ・はやま三ヶ岡山緑地	
40	県土整備局	保土ヶ谷公園	横浜市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和32年 ■開設面積 33.97ha ■県有地面積 316,716.62㎡ ■延床面積 16,908.01㎡	土地 12,220,226千円 建物 1,302,039千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	723,575人 140,109 338,395 △ 198,286 0.47 0.27	804,815人 143,425 339,952 △ 196,527 0.42 0.24	819,596人 143,503 346,533 △ 203,030 0.42 0.25	公園主催のイベントや高校野球の大会、区民まつりなどの開催調整や、専門家を交えた高品質な運動施設等の管理及び植物管理に積極的に取り組んだことに加え、地元スポーツ団体や福祉協議会、高校と協働で運営管理を行うなど、利用者サービスや地域連携のさらなる向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/27_r6_moni_hodogayakouen.pdf
41	県土整備局	三ツ池公園	横浜市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和32年 ■開設面積 29.68ha ■県有地面積 273,564.69㎡ ■延床面積 2,065.54㎡	土地 10,604,270千円 建物 378,812千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	1,194,976人 60,077 138,056 △ 77,979 0.12 0.07	1,127,795人 54,906 137,004 △ 82,098 0.12 0.07	1,345,654人 58,269 134,902 △ 76,633 0.10 0.06	「桜樹再生計画」に基づいたサクラの再生に向けた取組を継続的にを行い、「第40回都市公園等コンクール」で表彰され成果を著実に示しているほか、適切な熱中症対策や積極的な施設管理・植物管理、イベントの実施により、利用者サービスのさらなる向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/28_r6_moni_mitsui_kokouen.pdf
42	県土整備局	湘南海岸公園	藤沢市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和32年 ■開設面積 17.39ha ■県有地面積 154,243.32㎡ ■延床面積 18,198.41㎡	土地 17,182,598千円 建物 835,781千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	2,126,080人 37,361 110,751 △ 73,390 0.05 0.03	2,035,464人 36,923 112,240 △ 75,317 0.06 0.04	2,000,208人 34,448 114,156 △ 79,708 0.06 0.04	清潔で快適な利用空間の確保に向け、施設の維持修繕、園内清掃や堆肥除去などの管理運営を行い、利用者サービスのさらなる向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/30_r6_moni_syounan_kaikouen.pdf
43	県土整備局	城ヶ島公園	三浦市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和33年 ■開設面積 14.56ha ■県有地面積 60,206.30㎡ ■延床面積 538.90㎡	土地 2,198千円 建物 77,992千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	361,300人 30,249 48,376 △ 18,127 0.13 0.05	364,570人 33,639 48,545 △ 15,206 0.13 0.04	394,590人 39,467 51,886 △ 12,419 0.13 0.03	SNSを活用した広報や、地元観光協会のボランティアガイドによる公園案内サービス、農産物販売といった利用促進に努めたほか、公園の魅力となるクロマツやスイセンの維持管理により、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/31_r6_moni_joyouga_simakouen.pdf
44	県土整備局	恩賜箱根公園 ※土地は下賜により取得	箱根町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和34年 ■開設面積 15.89ha ■県有地面積 171,232.00㎡ ■延床面積 851.73㎡	土地 7,883,590千円 建物 214,813千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	227,195人 18,156 62,388 △ 44,232 0.27 0.19	240,416人 19,484 69,891 △ 50,407 0.29 0.21	244,077人 19,239 72,008 △ 52,769 0.30 0.22	箱根美と眺望との調和を生かすきめ細やかな庭園管理、バラ・牡丹など季節の花展示、公園ガイドツアーの開催など、公園の魅力向上と利用者へのサービスの向上を図りました。駐車場収入が収支に大きく影響することから、公園利用者が増えるよう、ホームページやSNS、地元メディアや観光協会など、情報発信を幅広く行い、収入の増加を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/32_r6_moni_onnshi_hakonekouen.pdf

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況 (単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL		
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支等	R05収支等				R06収支等	
45	県土整備局	辻堂海浜公園	藤沢市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和46年 ■開設面積 19.97ha ■県有地面積 9668.00㎡ ■延床面積 5,670.09㎡	土地 1,301,348千円 建物 450,247千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	1,687,196人 355,490 348,347	1,709,653人 366,219 357,163	1,776,409人 359,903 357,003	アウトドアスポーツ体験プログラム等の開催や、交通公園や交通展示館での参加型イベントを開催するなど地域と連携した公園づくりを行い、利用者サービスの向上及び公園の魅力向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/33_r6_moni_tsuiddaikaihinkouen_svounansiomidaikouen.pdf	
46	県土整備局	湘南汐見台公園	茅ヶ崎市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和47年 ■開設面積 1.59ha ■県有地面積 661.22㎡ ■延床面積 69.70㎡	土地 91,148千円 建物 19,230千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	0.21 △ 0.00	0.21 △ 0.01	0.20 △ 0.00	健康づくりプログラム等を開催するなど、利用者サービスの向上を図りました。	※下記2施設合同でモニタリング報告書を作成しています。 ・辻堂海浜公園 ・湘南汐見台公園	
47	県土整備局	観音崎公園	横浜賀市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和50年 ■開設面積 70.36ha ■県有地面積 69,838.28㎡ ■延床面積 2,324.15㎡	土地 69,119千円 建物 122,029千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	728,456人 34,751 127,791	784,744人 35,032 131,444	819,629人 39,114 133,524	公園の貴重な自然や歴史を学ぶガイドツアーや地元共催による観音崎フェスタ等を開催したほか、高齢者向けEVTライクを活用し、公園の魅力と利用者サービスの向上を図りました。また、継続して地元ボランティア等と協力し、希少植物の保護に取り組みました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/34_r6_moni_kannomnzakikouen.pdf	
48	県土整備局	東高根森林公園	川崎市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和53年 ■開設面積 11.81ha ■県有地面積 104,281.00㎡ ■延床面積 602.30㎡	土地 4,593,369千円 建物 95,618千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	478,001人 11,916 60,366	488,674人 11,593 55,381	491,573人 12,648 54,205	園内の自然的資源・歴史的資源を活用した体験会や教室の開催、地域と連携した大規模イベントの開催など、公園の利用促進と利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/35_r6_moni_higasi-takanerinrinkouen.pdf	
49	県土整備局	相模原公園	相模原市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和54年 ■開設面積 26.01ha ■県有地面積 186,332.84㎡ ■延床面積 4,146.35㎡	土地 574,243千円 建物 299,712千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	650,856人 21,314 285,371	666,156人 21,111 287,436	784,019人 22,496 291,702	実施計画書の大規模イベントを確実に実施するとともに、ボランティア団体と協力して様々なイベントを開催し、また、花修景を強化するなど、利用促進・公園の魅力向上に努め、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/36_r6_moni_sagami-harakouen.pdf	
50	県土整備局	大磯城山公園	大磯町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和62年 ■開設面積 10.04ha ■県有地面積 95,732.24㎡ ■延床面積 976.93㎡	土地 5,381,234千円 建物 109,324千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	298,320人 4,858 93,476	267,230人 4,259 96,720	275,470人 4,054 99,966	ヤマユリの繁殖といった取組を進め、園路の魅力向上を図りました。VRゴーグルを管理棟に設置し、園内散歩の疑似体験コーナーを設け、サービスの向上を図りました。樹林伐採を工夫して実施し、眺望の改善を図り、サービスの向上を図りました。城山は多目的利用も可能であることをPRし、貸出し需要の拡大を図りました。園内の大磯町の施設(郷土資料館、旧吉田茂邸)と連携し、イベントや講座等の広報を相互協力することで、利用者数、駐車場利用収入等の拡大を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/37_r6_moni_oosoi-yoyamakouenn.pdf	
51	県土整備局	七沢森林公園	厚木市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和63年 ■開設面積 64.60ha ■県有地面積 582,407.99㎡ ■延床面積 762.70㎡	土地 2,560,615千円 建物 52,745千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	228,750人 4,016 81,377	211,667人 3,445 81,771	210,857人 3,301 84,486	地元自治会等との協働イベント「緑のまつり」の開催、地元観光協会等と共催の秋のイベント「森のまつり」の開催に取り組み、地元との連携を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/38_r6_moni_nanasa-wasinrinkouen.pdf	
52	県土整備局	四季の森公園	横浜市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 昭和63年 ■開設面積 45.28ha ■県有地面積 466,199.67㎡ ■延床面積 793.81㎡	土地 6,087,449千円 建物 58,699千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	655,673人 13,631 90,899	639,074人 12,499 91,974	734,217人 13,806 90,475	「里山管理計画」に基づいた開伐や外来種の除去といった良好な樹林地管理や、新規イベントや5年ぶりの公園まつりなど利用促進事業を積極的に進め、利用者サービスのさらなる向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/39_r6_moni_sikino-morikouen.pdf	
53	県土整備局	座間谷戸山公園	座間市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成5年 ■開設面積 31.01ha ■県有地面積 271,274.63㎡ ■延床面積 903.51㎡	土地 130,185千円 建物 92,915千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	461,672人 1,975 63,210	477,649人 2,188 66,757	461,791人 2,112 67,562	公園運営会議やボランティアと連携・協働し、動植物のモニタリング調査、外来生物の防除活動など丁寧な保全活動に取り組みました。ナラ枯の危険木について実態把握に努め、枯損木処理やトラップ設置の対策を行いました。また、自然観察会など公園の自然環境を生かしたイベントを開催するなど、利用促進にも努め、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/40_r6_moni_zamaya-toyamakouen.pdf	
54	県土整備局	津久井湖城山公園	相模原市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成11年 ■開設面積 94.97ha ■県有地面積 986,880.93㎡ ■延床面積 1,049.01㎡	土地 713,571千円 建物 110,564千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	436,733人 1,678 163,856	438,944人 1,719 163,816	450,065人 1,922 164,559	実施計画書の大規模イベントを確実に実施するとともに、ボランティア団体と協力して様々なイベントを開催し、また、公園の特性を踏まえたガイド、昆虫ふれあい講座、発掘調査研修会などを開催し、利用促進を図りました。また、ボランティアと協働したこまめな花壇管理をはじめとする維持管理に取り組み、利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/41_r6_moni_tsukui-koshirovamakouen.pdf	
55	県土整備局	茅ヶ崎里山公園	茅ヶ崎市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成13年 ■開設面積 35.21ha ■県有地面積 324,001.12㎡ ■延床面積 2,149.19㎡	土地 508,585千円 建物 357,973千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	301,405人 17,832 138,219	346,121人 18,701 150,113	413,633人 18,171 156,752	谷戸田と樹林地が一体となった里山風景を残す公園として、各種団体との里山保全活動の協働作業、学校と連携した農体験活動や地域振興を目的としたイベントの開催など、公園の魅力向上及び利用者サービスの向上を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/42_r6_moni_chigus-akisatoyamakouen.pdf	
56	県土整備局	あいかわ公園	愛川町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成14年 ■開設面積 51.96ha ■県有地面積 296,879.75㎡ ■延床面積 2,539.05㎡	土地 103,344千円 建物 605,452千円	【利用状況】 【収入】 【支出】	379,987人 41,908 156,059	428,382人 43,373 151,796	444,675人 48,147 160,706	「県立あいかわ公園利用活性化連絡会」を継続的に開催し、地域との連携に取り組み、「リアルサンタをさがせ」など連携イベントの拡充を図りました。小中学校へのダイレクトメール、DMエリアにおける相互連携としてのイベントチラシの配架、町広報誌掲載、地元回覧などあらゆる手段で積極的な広報活動に取り組み、収入の増加を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/43_r6_moni_aikawa-kouen.pdf	

②【指定管理者制度導入施設】県民利用施設一覧表

No.	所管局	施設名	所在 市町村	設置目的	施設概要	財産価格	利用状況・収支等の状況 (単位:千円)			運営改善	備考	モニタリング結果報告書URL	
							(原則モニタリング報告書の記載を基にしています。県立公園などでは一人当たりではなく、駐車場一台当たり等の場合があります)	R04収支等	R05収支等				R06収支等
57	県土整備局	相模三川公園	海老名市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成16年 ■開設面積 16.75ha ■県有地面積 174,464.59㎡ ■延床面積 663.07㎡	土地 8,718千円 建物 99,143千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	463,243人 13,810 99,238 △ 85,428 0.21 0.18	462,998人 12,956 103,893 △ 90,937 0.22 0.20	458,960人 13,414 99,967 △ 86,553 0.23 0.19	芝生や草花が整えられ、こまめなグラウンド整備、季節の行事に合わせた展示や飾り付けといった維持管理・利用促進に努めました。また、野鳥観察会や相模川流域見学会の開催など河川環境教育を実施するとともに、河川区域内の公園のため水防設備を整え、地元自治会と共同で防災訓練を実施するなど、災害に備える体制づくりに努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/44_r6_moni_sagami_sansenkouen.pdf
58	県土整備局	おだわら諏訪の原公園	小田原市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成18年 ■開設面積 15.37ha ■県有地面積 158,416.03㎡ ■延床面積 772.93㎡	土地 307,850千円 建物 141,664千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	136,560人 2,563 62,762 △ 60,199 0.46 0.44	123,315人 2,881 63,707 △ 60,826 0.52 0.49	152,417人 2,974 61,449 △ 58,475 0.40 0.38	ボランティア団体と協働で来園者の収穫体験や未病改善イベントを開催し、来園者の健康に対する意識向上を図りました。 植物管理に関して、芝刈り機等機械施工の範囲を見直し、経費削減を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/45_r6_moni_odawarasuwanoharakouen.pdf
59	県土整備局	現川遊水地公園	横浜市 藤沢市	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成19年 ■開設面積 26.12ha ■河川施設を占有(国有地) ■延床面積 400.07㎡	土地 (河川施設を占有) 180,612千円 建物	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	314,336人 2,965 133,833 △ 130,868 0.43 0.42	303,127人 2,952 135,168 △ 132,216 0.45 0.44	299,927人 2,745 135,385 △ 132,640 0.45 0.44	職員のスキルを活かした直営での修繕や清掃を行うことで、経費の抑制を図りました。 広大な広場を活用したスポーツイベントを開催することで、地域住民の健康増進に貢献し、県民サービスの向上を図りました。さらに、地元団体と協力しイベントを開催することで、地域交流の機会創出に貢献しました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/46_r6_moni_sakaigawayusuitikouen.pdf
60	県土整備局	山北つばらの公園	山北町	都市におけるレクリエーションの空間確保、良好な都市景観形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等多様な機能を有する空間を確保するため	■設置時期 平成29年 ■開設面積 17.89ha ■県有地面積 134,583.00㎡ ■延床面積 195.55㎡	土地 2,894千円 建物 135,228千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	34,917人 0 38,158 △ 38,158 1.09 1.09	35,606人 307 38,318 △ 38,011 1.08 1.07	37,472人 267 38,355 △ 38,088 1.02 1.02	NPO法人から講師を招いたお茶摘み体験や、絵本原画展の作家を講師とした自然観察会など、公園の環境を活かした多くのイベントを開催し、利用者サービスの向上を図りました。また、SNSなどを活用し、様々なイベントを広く情報発信することで、新規利用者の確保を図りました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/47_r6_moni_vamakitatsubaranokouen.pdf
61	県土整備局	由比ガ浜地下駐車場	鎌倉市	国道134号の違法駐車対策のため	■敷地面積 14,284.58㎡ ■延床面積 13,990.00㎡	土地 - 建物 8,156,000千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一台当たりコスト 利用者一台当たり県費負担額	52,964台 63,041 80,745 △ 17,704 1.52 0	52,050台 63,410 78,531 △ 15,121 1.51 0.29	53,761台 63,846 83,841 5 1.19 △ 0.00	事前精算機の設置やQRコード決済の導入などの取組を進め、利用者サービスの向上を図りました。また、場内照明のLED化を実施し、経費の削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/48_r6_moni_vuigahamatikatayusha.iou.pdf
62	県土整備局	片瀬海岸地下駐車場	藤沢市	国道134号の違法駐車対策のため	■敷地面積 16,483.11㎡ ■延床面積 12,417.00㎡	土地 - 建物 7,220,000千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一台当たりコスト 利用者一台当たり県費負担額	137,337台 164,344 169,967 △ 5,623 1.24 0	128,915台 151,531 173,106 △ 21,575 1.34 0.17	125,967台 151,547 151,573 △ 26 1.20 0.00	場内案内の多言語化や指定管理者ホームページの英語対応などの取組を進め、外国人に対する利用環境の改善を図りました。また、場内照明のLED化を実施し、経費の削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/49_r6_moni_katasekaiganikatayusha.iou.pdf
63	県土整備局	湘南港	藤沢市	港湾法に基づく地方港湾として、漁業者、ヨット利用者等の利用に供するとともに、一般利用者が観光に訪れることができる場の提供のため	■保留施設(浮き桟橋1,516m)他	土地 11,054,219千円 建物 1,906,265千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	19,296人 10,035 145,747 △ 135,712 7.55 7.03	16,132人 78,330 143,700 △ 65,370 8.91 4.05	21,129人 72,425 146,595 △ 74,170 6.94 3.51	NPO法人と連携した障害の有無や年齢にかかわらず安心して乗船できるヨットによる体験会や地域と連携した江の島ハーバーフェスティバルの運営補助など、港の利用促進や地域連携に取り組みました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/50_r6_moni_syouanokou.pdf
64	県土整備局	葉山港	葉山町	港湾法に基づく地方港湾として、漁業者、ヨット利用者等の利用に供するとともに、一般利用者が観光に訪れることができる場の提供のため	■保留施設(浮き桟橋788m)他	土地 2,429,828千円 建物 317,308千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	18,464人 32,181 75,456 △ 43,275 4.09 2.34	17,467人 26,176 72,096 △ 45,920 4.13 2.63	19,648人 26,045 71,745 △ 45,700 3.65 2.33	ヨットレース等開催に協力し、計73回の競技大会を受け入れるなど、ヨット振興に取り組まれました。 駐車場や会議室の利用促進に尽力し、利用料金の取増となりました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/51_r6_moni_hayamakou.pdf
65	県土整備局	大磯港	大磯町	港湾法に基づく地方港湾として、漁業者、真鍮石材積出事業者、ヨット利用者等の利用に供するとともに、一般利用者が観光に訪れることができる場の提供のため	■保留施設(西岸壁180m)他	土地 1,846,358千円 建物 30,670千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	159,132人 86,817 77,621 9,196 0.49 △ 0.06	174,786人 97,856 78,627 19,229 0.45 △ 0.11	165,526人 88,447 87,217 1,230 0.53 △ 0.01	中心業務である岸壁や倉さき地の利用承認業務や港湾の維持管理業務を着実に実施したほか、令和6年度から新たにドッグランやガーデニングイベント等を開催し、大磯港への更なる誘客と港の活性化に取り組まれました。	利用料金制導入施設であり、県費負担がありません。	https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/52_r6_moni_oiisokou.pdf
66	県土整備局	真鶴港	真鶴町	港湾法に基づく地方港湾として、漁業者、真鍮石材積出事業者、ヨット利用者等の利用に供するとともに、一般利用者が観光に訪れることができる場の提供のため	■保留施設(第1物揚場138m)他	土地 291,909千円 建物 79,360千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	220 0 17,312 △ 17,312 78.69 78.69	837 0 19,672 △ 19,672 23.50 23.50	令和6年度は県直営施設として運営。	令和6年度は県直営施設として運営。		
67	教育局	足柄ふれあいの村	南足柄市	児童、生徒、青少年等が自然の中での体験及び人との交流を通じて、自立心、協調性を育むための活動を促進するため	■敷地面積 72,177.60㎡(民有地) ■延床面積 6,315.87㎡ ■建築年 平成2年	土地 (借地) 158,841千円 建物	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	49,250人 12,019 119,470 △ 107,451 2.43 2.18	53,165人 13,881 122,521 △ 108,640 2.30 2.04	52,388人 14,509 123,059 △ 108,550 2.35 △ 2.07	利用者の意見を参考にしながら計画的に施設の修繕等を行い、利用者の利便性向上を図りました。また節電・節水等の取組に加え、電力契約の見直しを行うなど、経費削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/53_r6_moni_ashikura.pdf
68	教育局	愛川ふれあいの村	愛川町	児童、生徒、青少年等が自然の中での体験及び人との交流を通じて、自立心、協調性を育むための活動を促進するため	■敷地面積 163,757.38㎡ (うち民有地3,093.80㎡) ■延床面積 8,806.94㎡ ■建築年 昭和47年	土地 48,295千円 (一部借地) 建物 418,842千円	【利用状況】 【収入】 【支出】 収支差引 利用者一人当たりコスト 利用者一人当たり県費負担額	81,402人 19,987 118,296 △ 98,309 1.45 1.21	88,065人 22,429 121,723 △ 99,294 1.38 1.13	90,007人 23,416 125,889 △ 102,469 1.40 △ 1.14	利用者の意見を参考にしながら計画的に施設の修繕等を行い、利用者の利便性向上を図りました。また節電・節水等の取組に加え、電力契約の見直しを行うなど、経費削減に努めました。		https://www.pref.kanagawa.jp/documents/66065/54_r6_moni_aikawapdf